

11月14日：JICA アジア投資セミナー2017

<p>概要</p>	<p>2017年11月14日に東京（会場：ベルサール飯田橋駅前）においてJICA主催、独立行政法人日本貿易振興機構（JETRO）、独立行政法人中小企業基盤整備機構、及び国際機関日本アセアンセンター後援により、JICA アジア投資セミナー2017を実施した。</p> <p>本セミナーでは、JICAの投資促進分野における協力や官民連携による海外展開について紹介したのち、6カ国にJICAからアドバイザーとして派遣されている6名の日本人専門家より、各国の投資環境・各国投資にあたっての着眼点・専門家としての活動内容を紹介した。</p> <p>また、進出希望企業と専門家の個別面談の時間を設けた。</p>
<p>主な参加者</p>	<p>開会挨拶</p> <p>中村俊之（JICA 産業開発・公共政策部長）</p> <p>貿易・投資環境整備分野におけるJICAの取組紹介</p> <p>田中伸一（JICA 産業開発・公共政策部民間セクター第一グループ 課長）</p> <p>各国投資環境紹介（発表順）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・インドデリー・ムンバイ間産業大動脈開発公社派遣 村山勝彦専門家 ・スリランカ外国投資委員会派遣 堀口英男専門家 ・ネパール投資庁派遣 玉田幹雄専門家 ・パキスタン連邦投資庁派遣 田中裕子専門家 ・ベトナム計画投資省外国投資庁派遣 矢代博昭専門家 ・モンゴル日本センター派遣 中村功専門家 <p>来場者は民間企業、コンサルタント、金融機関、政府関係機関を中心に211名。</p>
<p>主な目的と成果</p>	<p>JICAではアセアン、南アジア、中央アジア等の新興国・開発途上国に専門家を派遣し、投資政策の策定・実施支援、投資促進機関の能力向上等に取り組んでいるが、今回はアジア6カ国（インド、スリランカ、ネパール、パキスタン、ベトナム、モンゴル）に投資アドバイザーとして派遣されているJICA専門家が東京に集合し、各国の投資環境を紹介することにより、参加企業の海外展開に資することを目的とする。</p> <p>質疑応答では、「各国において現地拠点設立に必要な日数や費用」等について聞かれる等、具体的なビジネス進出を念頭に置いた質問が多く挙げられ、有益な情報提供の場となった。</p>

	<p>セミナー後のアンケートでは、現地の有益な情報を収集することが出来た、通常はあまり取り上げられない国の情報が得られた、新たな気づきの機会となった等の声が多く寄せられた。また、別室で実施した個別相談会には 24 件の申し込みがあり、企業の個別の質問に対応することができ、好評であった。</p>
<p>内容</p>	<p>JICA の投資促進分野における協力や、官民連携による海外展開について紹介したうえで、各専門家から各国の投資環境を紹介。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・インド：基礎情報、政治情勢、インフラ開発、市場の SWOT 分析、JICA 専門家の役割等 ・スリランカ：経済環境、投資政策の変遷、外国投資委員会（BOI）、FTA ネットワークの現状、エネルギー分野の動向、今後のスリランカ等 ・ネパール：一般情勢、経済指標、投資メリット、大型・中小型プロジェクト、経済特区等 ・パキスタン：基本情報、経済概要、貿易、直接投資、税制、外資規制、優遇措置、拠点設立と BOI のサービス、中国・パキスタン経済回廊、日本との貿易、日本の投資、自動車産業、貿易開発庁等 ・ベトナム：政治・経済事情・課題、投資環境、投資メリット・デメリット、経済成長に向けた JICA の取組等 ・モンゴル：ビジネス環境、投資メリット・課題、有望産業、進出事例、日系企業向けビジネス支援サービス等
<p>関連リンク</p> <p>投資環境関連情報</p> <p>各発表資料・配布資料</p>	<p>各発表資料・配布資料</p> <p>https://www.jica.go.jp/activities/schemes/priv_partner/field.html</p> <p>上記ページ内「投資環境関連情報」を参照</p>